

決算報告書

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

株式会社 川西水道サービス
兵庫県川西市滝山町 17 番 8 号

目 次

事業報告書	1～3
貸借対照表	4
損益計算書	5
販売費及び一般管理費	6
製造原価報告書	7
株主資本等変動計算書	8
個別注記表	9
監査報告書	10～11
財産目録	12

第30期 事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 事業の概要

当社は、平成6年4月の設立以来、30周年を迎えることとなりました。当時、老朽化している水道施設や事業経営の課題、また若手技術者の養成など、様々な課題が山積するなか、川西市水道事業の新しい時代への対応策のひとつとして設立されました。当初局から委託された業務は、道路部分の埋設管の修繕工事とメーター検針業務が主な事業でしたが、令和5年度から給水管改良業務をメインとした包括委託業務へとシフトチェンジしています。

具体的には、これまで個々に受注していた修繕工事等業務、漏水防止業務、給水管改良工事等業務、メーター取替業務請負業務をあらたに水道施設維持・管理業務委託として包括して受注し、信頼されるライフラインづくりの一端を担ってまいりました。

また、今期から、10年ぶりに局からの派遣職員制度が復活し、局の若手技術者の指導・育成に関する取り組みをすすめているところです。

今期の事業実績は、売上高は5億9,241万円で、対前年比6,561万円の増額となりました。製品製造原価は4億5,012万円で、対前年比6,690万円の増額となり、販売費及び一般管理費は1億4,682万円で、対前年比1,319万円の増額となりました。

以上の結果、経常損失は325万円、特別利益は51万円となり、税引前当期純損失274万円から法人税及び事業税23万円を差し引きますと、当期純損失は297万円となりました。

今後とも受託しました業務を迅速かつ正確に処理することはもちろん、技術の継承の一端を担いながら水道事業に一層貢献し、市民のみなさまが安心できる水道水を安定して供給するために、川西市上下水道局のパートナー企業として成長し続ける会社をめざしてまいります。

2. 会社の事業

第30期事業は次のとおりです。

(1) 川西市上下水道局との委託契約業務

①水道施設維持・管理業務委託

1, 修繕工事等業務 671件

2, 漏水防止業務 62, 613件

3, 給水管改良工事等業務 1, 002件

4, メーター取替業務 7, 858件

②メーター検針業務 453, 364件

③閉・開栓業務 8, 365件

④停水装置取付・取外し業務 6件

⑤緊急貯水槽等定期点検業務 12件

⑥下水道ボックス調整業務 5件

(2) 水道管破損修繕工事及び移設工事業務 28件

(3) 宅内修繕業務 78件

(4) 受水槽清掃等点検業務（水質検査含む） 4件

(5) 上下水道工事申請書作成業務 55件

(6) 材料販売業務 426件

(7) 水道工事業協同組合事務受託業務 12カ月間

3. 株主の状況

発行株式総数	200,000,000 円	4,000 株
発行済株式総数	50,000,000 円	1,000 株
期末現在の株主		
川西市	32,500,000 円	650 株
川西市水道工事業協同組合	15,000,000 円	300 株
株式会社池田泉州銀行	2,500,000 円	50 株

4. 役員及び従業員

役 員

代表取締役	新 田 稔
取 締 役	宮 崎 文 雄
取 締 役	鈴 木 秀 樹
取 締 役	肥 爪 重 信
監 査 役	長 濱 顕 司

従業員 19名（局からの派遣職員2名を含む）

貸 借 対 照 表

令和 6年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 155,324,734】	【流 動 負 債】	【 43,385,403】
現 金	150,068	未 払 金	32,384,382
普 通 預 金	45,472,755	未 払 法 人 税 等	105,500
定 期 預 金	60,000,000	源 泉 税 預 り 金	488,716
原 材 料	13,627,600	住 民 税 預 り 金	444,400
貯 蔵 品	64,190	社 会 保 険 預 り 金	1,465,805
未 収 入 金	34,376,845	賞 与 引 当 金	6,000,000
仮 払 金	20,000	未 払 消 費 税 等	2,496,600
未 収 法 人 税 等	1,765,900		
貸 倒 引 当 金	△152,624	負 債 合 計	43,385,403
【固 定 資 産】	【 78,910,688】	純 資 産 の 部	
[有 形 固 定 資 産]	[3,319,580]	【株 主 資 本】	【 190,850,019】
建物及び建物付属設備	3,337,959	[資 本 金]	[50,000,000]
車 両 運 搬 具	18,368,028	[利 益 剰 余 金]	[140,850,019]
工 具 器 具 備 品	6,875,950	(その他利益剰余金)	(140,850,019)
減 価 償 却 累 計 額	△25,262,357	別 途 積 立 金	30,000,000
[無 形 固 定 資 産]	[452,834]	退 職 積 立 金	9,000,000
ソ フ ト ウ ェ ア	452,834	事 業 拡 張 積 立 金	10,000,000
[投 資 そ の 他 の 資 産]	[75,138,274]	社 屋 建 設 積 立 金	30,000,000
投 資 有 価 証 券	75,093,834	繰 越 利 益 剰 余 金	61,850,019
預 託 金	44,440	純 資 産 合 計	190,850,019
資 産 合 計	234,235,422	負 債 ・ 純 資 産 合 計	234,235,422

損 益 計 算 書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
【売 上 高】		
受 託 業 務 収 益	545,075,662	
請 負 業 務 収 益	3,106,180	
受 託 工 事 収 益	2,729,787	
組 合 事 務 受 託 収 益	484,000	
材 料 販 売 業 務 収 益	40,425,759	
上下水道工事申請書作成収益	587,730	592,409,118
【売 上 原 価】		
当期製品製造原価	450,122,546	450,122,546
売 上 総 利 益		142,286,572
【販売費及び一般管理費】		146,819,437
営 業 損 失		4,532,865
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	110,200	
雑 収 入	1,168,068	1,278,268
経 常 損 失		3,254,597
【特 別 利 益】		
固 定 資 産 売 却 益	23,919	
貸倒引当金戻入益	487,153	511,072
【特 別 損 失】		
固 定 資 産 廃 棄 損	2	2
法 人 税 地 方 税 等		227,875
当 期 純 損 失		2,971,402

販売費及び一般管理費

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
役 員 報 酬	9,500,000	
給 料	38,372,366	
諸 手 当	22,865,900	
賞 与	12,848,956	
報 酬 額	8,107,650	
法 定 福 利 費	13,156,039	
福 利 厚 生 費	3,790,753	
支 払 保 険 料	2,808,940	
旅 費 交 通 費	247,140	
通 信 運 搬 費	1,059,365	
交 際 費	235,416	
会 議 費	13,915	
被 服 費	283,173	
広 告 宣 伝 費	671,614	
印 刷 製 本 費	46,598	
事 務 用 品 費	989,046	
燃 料 費	871,126	
水 道 光 熱 費	1,358,645	
消 耗 品 費	3,456,222	
租 税 公 課	869,350	
新 聞 図 書 費	88,500	
支 払 手 数 料	748,799	
諸 会 費	4,000	
賃 借 料	801,240	
修 繕 費	369,181	
研 修 費	155,500	
地 代 家 賃	4,305,513	
貸 倒 引 当 金 繰 入	152,624	
賞 与 引 当 金 繰 入	6,000,000	
棚 卸 減 耗 費	510,595	
雑 費	1,095,171	
消 費 税 等	11,036,100	146,819,437
合 計		146,819,437

製造原価報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【材 料 費】		
期 首 材 料	5,751,461	
材 料 仕 入	37,826,963	
合 計	43,578,424	
期 末 材 料	14,138,195	29,440,229
【製 造 経 費】		
減 価 償 却 費	2,134,698	
受 託 業 務 費 用	413,456,789	
請 負 業 務 費 用	2,794,550	
受 託 工 事 費 用	1,875,200	
上下水道工事申請書作成費	421,080	420,682,317
当 期 総 製 造 費 用		450,122,546
当 期 製 品 製 造 原 価		450,122,546

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

(単位：円)

株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高	50,000,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000
退職積立金	当期首残高及び当期末残高	9,000,000
事業拡張積立金	当期首残高及び当期末残高	10,000,000
社屋建設積立金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000
繰越利益剰余金	当期首残高	64,821,421
	当期変動額	当期純損失
	当期末残高	2,971,402
		61,850,019
利益剰余金合計	当期首残高	143,821,421
	当期変動額	△2,971,402
	当期末残高	140,850,019
株主資本合計	当期首残高	193,821,421
	当期変動額	△2,971,402
	当期末残高	190,850,019
純資産合計	当期首残高	193,821,421
	当期変動額	△2,971,402
	当期末残高	190,850,019

個 別 注 記 表

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法

但し、平成15年3月取得の建物については定額法

無形固定資産・・・定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・法人税法の規定による法定繰入率により計上しています。

(4) 収益及び費用の計上基準・・・収益については実現主義により認識し、費用については

発生主義により認識しています。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

1. 1 株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 190,850円01銭

(2) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額 △2,971円40銭

なお、発行済み株式数は1,000株で、すべて普通株式です。

別紙のとおり報告します。

令和6年6月26日

株式会社川西水道サービス

代表取締役 新田 稔

取締役 宮崎 文雄

取締役 鈴木 秀樹

取締役 肥爪 重信

別紙監査の結果、適法正確である事を認めます。

令和6年5月31日

監査役 長瀬 顕司

会 計 監 査 報 告

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの第30期における貸借対照表、損益計算書、事業報告書及び株主資本等計算書を監査しました。

1 監査方法の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿並びに書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査照合を行い、取締役及び経理担当者からの報告、聴取等相当な方向で調査しました。

2 監査結果の意見

貸借対照表、損益計算書、事業報告書及び株主資本等変動計算書は、法令及び定款に適合し、会社の財政状態及び経営成績を正しく表示しているものと認めます。

令和6年5月31日

株式会社川西水道サービス

監 査 役 長 濱 顕 司

財産目録

令和6年3月31日

株式会社 川西水道サービス

I. 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金、小口現金及び受取小切手		150,068
(2) 普通預金		45,472,755
池田泉州銀行／川西支店	45,472,755	
(3) 定期預金		60,000,000
池田泉州銀行／川西支店	60,000,000	
(4) 原材料		13,627,600
現場材料等	13,627,600	
(5) 貯蔵品		64,190
収入印紙・県証紙・切手	64,190	
(6) 未収入金		34,376,845
受託業務未収金等	34,376,845	
(7) 仮払金		20,000
(8) 未収法人税等		1,765,900
(9) 貸倒引当金		△ 152,624
流動資産合計		155,324,734
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 建物		2,047,500
ロ 建物付属設備		1,290,459
ハ 車両運搬具		18,368,028
軽自動車5台、トラック・タンク車各1台	18,368,028	
ニ 工具器具備品		6,875,950
漏水探知機・流量計・電話設備・看板・パソコン	6,875,950	
ホ 減価償却累計額		△ 25,262,357
有形固定資産合計		3,319,580
(2) 無形固定資産		
イ ソフトウェア		452,834
無形固定資産合計		452,834
(3) 投資その他の資産		
イ 投資有価証券		75,093,834
ロ 預託金		44,440
投資その他の資産合計		75,138,274
固定資産合計		78,910,688
資産の部合計		234,235,422
II. 負債の部		
1. 流動負債		
(1) 未払金		32,384,382
受託業務費用等	32,384,382	
(2) 未払法人税等		105,500
(3) 預り金		2,398,921
イ 源泉所得税預り金	488,716	
ロ 市県民税預り金	444,400	
ハ 社会保険料預り金	1,465,805	
(4) 賞与引当金		6,000,000
(5) 未払消費税等		2,496,600
流動負債合計		43,385,403
負債の部合計		43,385,403

第31期 事業計画書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月31日

株式会社 川西水道サービス

目 次

事業計画の概要・・・・・・・・・・P1

年間事業計画・・・・・・・・・・P2

株主の状況・・・・・・・・・・P3

収支予算書・・・・・・・・・・P4

販売費及び一般管理費・・・・・・・・P5

事業計画の概要

株式会社川西水道サービスが設立され30年が経過し、その設立経緯から局の基幹業務の多くの部分を受け持ってきたところですが、ここ数年、水道法の改正により広域化の議論が広がるなど、水道事業を取り巻く情勢が大きく変化しています。局においても、料金収納等窓口業務において外部民間委託に切り替えるなど、委託業務の効率化や合理化に取り組まれ、局と当社の委託契約のあり方についても、令和4年度から双方による研究・検討がなされ、昨年度から従来は個々に受注してきた請負業務をあらたに『水道施設維持・管理業務委託』として受注し、さらに今年度からは、『メーター検針業務』と『閉開栓業務』を当社の受け持ち範囲から見直し、『給水管改良工事業務』を増やすなど、当社をより技術に特化した組織として位置付けられ、平時から将来の水道施設の有事に備える体制づくりにつながるものとして期待していただいているところです。

また、昨年度から派遣職員制度が10年ぶりに復活しており、局からの若手派遣職員に対し、水道技術の学術的なスキルだけにとどまらず、地形や地域に伴う事情や特色をも含めた管理スキルを継承することも、当社に課せられた重要なミッションとして受け止め、日々の業務において技術の継承といった点を常に意識した取り組みを進め、局から信頼をいただける『技術者集団』としての確立をめざすとともに、24時間365日体制で市民からの相談に対応し、信頼されるライフラインづくりに貢献してまいります。

年間事業計画

1. 川西市上下水道局との委託契約業務

(1) 水道施設維持・管理業務委託

- ① 修繕工事等業務・・・・・・・・・・650件
- ② 漏水防止業務・・・・・・・・・・63,000件
- ③ 給水管改良工事等業務・・・・・・・・1,200件
- ④ メーター取替業務・・・・・・・・7,242件

(2) 緊急貯水槽等定期点検業務・・・・・・・・12件

(3) 下水道ボックス調整業務・・・・・・・・5件

2. 水道管破損修繕工事及び移設工事業務・・・・・・・・25件

3. 宅内修繕業務・・・・・・・・80件

4. 受水槽清掃等点検業務（水質検査含む）・・・・・・・・4件

5. 上下水道工事申請書作成業務・・・・・・・・50件

6. 材料販売業務・・・・・・・・430件

7. 水道工事業協同組合事務受託業務・・・・・・・・12カ月間

株主の状況

発行株式総数	200, 000, 000 円	4, 000 株
発行済株式総数	50, 000, 000 円	1, 000 株

期末現在の株主

川西市	32, 500, 000 円	650 株
川西市水道工事業協同組合	15, 000, 000 円	300 株
株式会社池田泉州銀行	2, 500, 000 円	50 株

第 31 期 収 支 予 算 書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 : 千円)

科 目	今年度予算額	前年度予算額	比 較 増 減	備 考
1. 収入の部				
営業収益	576,663	607,696	△ 31,033	
受 託 業 務 収 益	519,503	549,914	△ 30,411	
請 負 業 務 収 益	6,000	10,000	△ 4,000	
受 託 工 事 収 益	5,000	2,000	3,000	
組 合 事 務 受 託 収 益	660	132	528	
材 料 販 売 業 務 収 益	45,000	45,000	0	
上下水道工事申請書作成益	500	650	△ 150	
営業外収益	1,324	500	824	
受 取 利 息	174	100	74	
雑 収 入	1,150	400	750	
特別利益	153	487	△ 334	
貸 倒 引 当 金 戻 入	153	487	△ 334	
収入合計	578,140	608,683	△ 30,543	
2. 支出の部				
営業費用	431,046	450,893	△ 19,847	
減 価 償 却 費	1,062	1,915	△ 853	
受 託 業 務 費 用	390,724	409,392	△ 18,668	
請 負 業 務 費 用	4,500	9,000	△ 4,500	
受 託 工 事 費 用	2,170	1,240	930	
上下水道工事申請書作成費	420	436	△ 16	
材 料 費	32,170	28,910	3,260	
販売費及び一般管理費	146,545	148,534	△ 1,989	
法人税等	165	3,058	△ 2,893	
支出合計	577,756	602,485	△ 24,729	
3. 収支差引額	384	6,198	△ 5,814	

販売費及び一般管理費

(単位：千円)

科 目				今年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
役 員 報 酬				7,548	9,558	△ 2,010	
給 料				35,787	37,917	△ 2,130	
諸 手 当				22,726	22,686	40	
賞 与				12,170	12,465	△ 295	
報 酬 額				12,424	8,089	4,335	
法 定 福 利 費				14,822	15,281	△ 459	
福 利 生 費				3,585	3,600	△ 15	
支 払 保 険 料				3,019	2,947	72	
旅 費 交 通 費				250	80	170	
通 信 運 搬 費				1,000	1,075	△ 75	
交 際 費				250	300	△ 50	
会 議 費				20	200	△ 180	
被 服 費				550	150	400	
広 告 宣 伝 費				552	600	△ 48	
印 刷 製 本 費				50	110	△ 60	
事 務 用 品 費				800	680	120	
燃 料 費				900	960	△ 60	
水 道 光 熱 費				1,396	2,000	△ 604	
消 耗 品 費				2,500	2,600	△ 100	
租 税 公 課				830	756	74	
新 聞 図 書 費				150	210	△ 60	
支 払 手 数 料				800	800	0	
諸 会 費				4	4	0	
賃 借 料				1,000	515	485	
修 繕 費				500	500	0	
研 修 費				200	300	△ 100	
地 代 家 賃				4,160	4,271	△ 111	
貸 倒 引 当 金 繰 入				153	487	△ 334	
賞 与 引 当 金 繰 入				6,000	6,300	△ 300	
棚 卸 減 耗 費				350	350	0	
雑 費				930	840	90	
消 費 税 等				11,119	11,903	△ 784	
販売費一般管理費 合計				146,545	148,534	△ 1,989	